

泌尿器科

当院は泌尿器科に関わる全般的な疾患に対応しております。

患者さまのニーズにお応えできるよう、一人ひとりのお話を丁寧に伺い、ご理解・ご満足いただけるよう対応しております。

1.当院の泌尿器科医

◆野澤 英雄 院長

専門：尿路性器腫瘍学、男性不妊症、性機能障害

【認定資格】日本専門医機構認定泌尿器科専門医、日本泌尿器科学会指導医、日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医／ロボット支援手術認定ブロクター（前立腺・膀胱）（副腎・腎（尿管））、日本内視鏡外科学会技術認定医（泌尿器腹腔鏡）、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本性機能学会専門医、日本東洋医学会認定医

◆露崎 康一 第二泌尿器科部長

専門：泌尿器科一般

【認定資格】日本専門医機構認定泌尿器科専門医、日本泌尿器科学会指導医、日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 ロボット支援手術認定ブロクター（前立腺・膀胱）

このほか常勤医師の鈴木 雄大医師、萩谷 圭一郎医師、西本 悠樹医師、東邦大学から非常勤医師の大川 瑞穂医師、嶋田 瑛治医師、萩原 琢也医師、漆原 爽稀医師、小澤 遼久医師が担当しております。

2.泌尿器科について（得意な疾患・治療法・術式）

前立腺癌、尿路上皮癌（膀胱癌・腎盂尿管癌）、腎細胞癌に関しましては手術支援ロボット「ダビンチ」を用いた低侵襲でより安全性の高い腹腔鏡手術を行っています。

【前立腺癌】

- ・手術：ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術（RARP）
2013年より手術支援ロボット「ダビンチ」を導入し、2025年5月現在、累計症例700件を超えました。
- ・放射線治療：高度変調放射線治療（IMRT）
2024年に新たな放射線治療機器を備えたりニアック棟を開設し、負担の少ない高度変調放射線治療（IMRT）を行っています。
IMRTに先立ち放射線性直腸炎を予防するために、前立腺と直腸の間に「スプレー留置術および前立腺に目印をつける金マーカー留置術」をほぼ全例に施行しております。

【前立腺肥大症】

- ・経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP ホーレップ）
 - ・経尿道的前立腺水蒸気治療（Rezūm™ レジューム）
 - ・経尿道的前立腺吊り上げ術（UroLift® ウロリフト）
- 前立腺肥大症に対してはHoLEPを標準術式としております。本術式は大きな前立腺に対しても手術可能なため、自院で実施困難な近隣施設から多くの症例をご紹介いただいております。また、様々な理由で尿道カテーテル抜去困難な高齢男性に対しては、全身麻酔または腰椎麻酔にて10-30分程度で治療可能な手術（Rezūm™、UroLift®）を行っています。

【尿路上皮癌（膀胱癌/腎盂尿管癌）】

- ・ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘除術（RARC）
- ・ロボット支援腹腔鏡下尿管全摘除術（RANU）

【腎細胞癌】

- ・ロボット支援腹腔鏡下腎摘除術（RARN）
- ・ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術（RAPN）

3.診療科からのメッセージ

患者
さまへ

検診PSA高値、頻尿、排尿障害、肉眼的血尿、突然の腰背部痛の症状でお困りの方はぜひご相談ください。当院で対応できない事例が生じた場合でも適切な医療機関への紹介を行っておりますのでご安心ください。

各医療
施設の
皆さまへ

特に前立腺癌（PSA高値）、前立腺肥大症（尿閉、排尿障害）でお困りの方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP）



尿道内腔からレーザーを用いて前立腺を「核出」します



経尿道的水蒸気治療（Rezūm™）の治療イメージ



経尿道的前立腺吊り上げ術（UroLift®）の治療イメージ

【尿路結石】

- 自然排石が難しい症例に関しましては手術（ESWL、TUL、PNL）を行い、結石治療を総合的に行っております。
- ・体外衝撃波結石破碎術（ESWL）
 - ・経尿道的尿管碎石術（TUL）
 - ・経皮的腎・尿管碎石術（PNL）

泌尿器科

詳細はホームページをご確認ください。
こちらのQRコードから閲覧いただけます。

